

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)</p>	<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)</p>																
<p>整理番号 23-1</p> <p>期中の評価個表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>水源林造成事業</th> <th>事業計画期間</th> <th>S38～H81(最長100年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施地区名</td> <td>四万十川広域流域30～49年経過分</td> <td>事業実施主体</td> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H81(最長100年間)	事業実施地区名	四万十川広域流域30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター	<p>整理番号 23-1</p> <p>期中の評価個表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>水源林造成事業</th> <th>事業計画期間</th> <th>S38～H81(最長100年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施地区名</td> <td>四万十川広域流域30～49年経過分</td> <td>事業実施主体</td> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H81(最長100年間)	事業実施地区名	四万十川広域流域30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H81(最長100年間)														
事業実施地区名	四万十川広域流域30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H81(最長100年間)														
事業実施地区名	四万十川広域流域30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である四万十川広域流域内の高知県高岡郡梺原町外11市町の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分収造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分収造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な事業内容：契約件数 473件、事業対象区域面積 8,266ha 総事業費： 33,466,492千円 	<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である四万十川広域流域内の高知県高岡郡梺原町外11市町の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分収造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分収造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な事業内容：契約件数 473件、事業対象区域面積 8,266ha 総事業費： 33,466,492千円 																
<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">総便益 (B) 2,222,156千円 総費用 (C) 1,123,795千円 分析結果 (B/C) 1.98</p>	<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">総便益 (B) 2,227,699千円 総費用 (C) 1,123,795千円 分析結果 (B/C) 1.98</p>																
<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する愛媛県及び高知県における民有林の未立木地面積は、昭和45年の13,175haから一貫して減少傾向にあるが、平成19年には10,028haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、これらの県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の105,493haから平成17年の188,460haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の13,267人から平成22年の4,567人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は22%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和55年の24,847百万円から平成22年の4,765百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が間伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>	<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する愛媛県及び高知県における民有林の未立木地面積は、昭和45年の13,175haから一貫して減少傾向にあるが、平成19年には10,028haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、これらの県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の105,493haから平成17年の188,460haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の13,267人から平成22年の4,567人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は22%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和55年の24,847百万円から平成22年の4,765百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が間伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>																
<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、ヒノキ29年生で樹高13m、胸高直径18cm、1ha当たり材積220m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、風害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したもの。</p>	<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、ヒノキ29年生で樹高13m、胸高直径18cm、1ha当たり材積220m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、風害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したもの。</p>																

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)

整理番号 23-2

④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する愛媛県及び高知県では、以下のとおり森林整備を進めることとしている。 【愛媛県：えひめ森林・林業振興プラン（平成23年3月）】 「適切な更新・保育施策の実施」、「施業集約化の推進(面的管理の拡充)」、「更なる間伐の推進や立地条件に応じた施業への誘導」 【高知県：第2期 高知県産業振興計画（平成24年3月）】 「森林経営計画策定に向けた森林境界の明確化の促進」、「林内路網の整備や高性能林業機械の整備への支援」、「再造林への支援」 こうした中で水源林造成事業地では、関係県の森林・林業施策との連携を図りつつ、無立木地の解消や間伐の実施、路網整備を通じて、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。
⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針： 継続が妥当</p>

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)

整理番号 23-2

④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する愛媛県及び高知県では、以下のとおり森林整備を進めることとしている。 【愛媛県：えひめ森林・林業振興プラン（平成23年3月）】 「適切な更新・保育施策の実施」、「施業集約化の推進(面的管理の拡充)」、「更なる間伐の推進や立地条件に応じた施業への誘導」 【高知県：第2期 高知県産業振興計画（平成24年3月）】 「森林経営計画策定に向けた森林境界の明確化の促進」、「林内路網の整備や高性能林業機械の整備への支援」、「再造林への支援」 こうした中で水源林造成事業地では、関係県の森林・林業施策との連携を図りつつ、無立木地の解消や間伐の実施、路網整備を通じて、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。
⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針： 継続が妥当</p>

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正		誤	
地区別評価結果		地区別評価結果	
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)		1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(評価書)	
様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：四万十川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)		様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：四万十川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)	
大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	589.932	
	流域貯水便益	227.664	
	水質浄化便益	544.957	
山地保全便益	土砂流出防止便益	672.685	
	土砂崩壊防止便益	10.080	
環境保全便益	炭素固定便益	156.871	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	19.967	
総便益 (B)		2,222.156	
総費用 (C)		1,123.795	千円
費用便益比	$B \div C =$	$\frac{2,222.156}{1,123.795}$	$= 1.98$
様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：四万十川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)		様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：四万十川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)	
大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	589.932	
	流域貯水便益	227.664	
	水質浄化便益	540.110	
山地保全便益	土砂流出防止便益	672.685	
	土砂崩壊防止便益	10.080	
環境保全便益	炭素固定便益	156.871	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	30.357	
総便益 (B)		2,227.699	
総費用 (C)		1,123.795	千円
費用便益比	$B \div C =$	$\frac{2,227.699}{1,123.795}$	$= 1.98$

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

544,957

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量 - Qx 1,707.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 104.71 ~ 104.71

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 2,187
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例投分して算出) 77.57

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化
1981	3.3731			
1982	3.2434	104.71	6.98	592
1983	3.1187	104.71	13.96	1,184
1984	2.9987	104.71	20.94	1,777
1985	2.8834	104.71	27.92	2,369
1986	2.7725	104.71	34.90	2,961
1987	2.6658	104.71	41.88	3,553
1988	2.5633	104.71	48.86	4,145
1989	2.4647	104.71	55.85	4,738
1990	2.3699	104.71	62.83	5,330
1991	2.2788	104.71	69.81	5,922
1992	2.1911	104.71	76.79	6,514
1993	2.1068	104.71	83.77	7,106
1994	2.0258	104.71	90.75	7,698
1995	1.9478	104.71	97.73	8,291
1996	1.8730	104.71	104.71	8,883
1997	1.8009	104.71	104.71	8,883
1998	1.7317	104.71	104.71	8,883
1999	1.6651	104.71	104.71	8,883
2000	1.6010	104.71	104.71	8,883
2001	1.5395	104.71	104.71	8,883
2002	1.4802	104.71	104.71	8,883
2003	1.4233	104.71	104.71	8,883
2004	1.3686	104.71	104.71	8,883
2005	1.3159	104.71	104.71	8,883
2006	1.2653	104.71	104.71	8,883
2007	1.2167	104.71	104.71	8,883
2008	1.1699	104.71	104.71	8,883
2009	1.1249	104.71	104.71	8,883
2010	1.0816	104.71	104.71	8,883
2011	1.0400	104.71	104.71	8,883
2012	1.0000	104.71	104.71	8,883
2013	0.9615	104.71	104.71	8,883
2014	0.9246	104.71	104.71	8,883
2015	0.8890	104.71	104.71	8,883

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

540,110

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量 - Qx 1,862.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 104.71 ~ 104.71

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 2,187
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例投分して算出) 76.88

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化
1981	3.3731			
1982	3.2434	104.71	6.98	587
1983	3.1187	104.71	13.96	1,174
1984	2.9987	104.71	20.94	1,761
1985	2.8834	104.71	27.92	2,348
1986	2.7725	104.71	34.90	2,935
1987	2.6658	104.71	41.88	3,522
1988	2.5633	104.71	48.86	4,109
1989	2.4647	104.71	55.85	4,695
1990	2.3699	104.71	62.83	5,282
1991	2.2788	104.71	69.81	5,869
1992	2.1911	104.71	76.79	6,456
1993	2.1068	104.71	83.77	7,043
1994	2.0258	104.71	90.75	7,630
1995	1.9478	104.71	97.73	8,217
1996	1.8730	104.71	104.71	8,804
1997	1.8009	104.71	104.71	8,804
1998	1.7317	104.71	104.71	8,804
1999	1.6651	104.71	104.71	8,804
2000	1.6010	104.71	104.71	8,804
2001	1.5395	104.71	104.71	8,804
2002	1.4802	104.71	104.71	8,804
2003	1.4233	104.71	104.71	8,804
2004	1.3686	104.71	104.71	8,804
2005	1.3159	104.71	104.71	8,804
2006	1.2653	104.71	104.71	8,804
2007	1.2167	104.71	104.71	8,804
2008	1.1699	104.71	104.71	8,804
2009	1.1249	104.71	104.71	8,804
2010	1.0816	104.71	104.71	8,804
2011	1.0400	104.71	104.71	8,804
2012	1.0000	104.71	104.71	8,804
2013	0.9615	104.71	104.71	8,804
2014	0.9246	104.71	104.71	8,804
2015	0.8890	104.71	104.71	8,804

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

2016	0.8548	104.71	104.71	8.883	7.593
2017	0.8219	104.71	104.71	8.883	7.201
2018	0.7903	104.71	104.71	8.883	7.020
2019	0.7599	104.71	104.71	8.883	6.750
2020	0.7307	104.71	104.71	8.883	6.491
2021	0.7026	104.71	104.71	8.883	6.241
2022	0.6756	104.71	104.71	8.883	6.001
2023	0.6499	104.71	104.71	8.883	5.770
2024	0.6246	104.71	104.71	8.883	5.546
2025	0.6006	104.71	104.71	8.883	5.335
2026	0.5775	104.71	104.71	8.883	5.130
2027	0.5553	104.71	104.71	8.883	4.933
2028	0.5339	104.71	104.71	8.883	4.743
2029	0.5134	104.71	104.71	8.883	4.561
2030	0.4936	104.71	104.71	8.883	4.385
2031	0.4746	104.71	104.71	8.883	4.216
2032	0.4564	104.71	104.71	8.883	4.054
2033	0.4388	104.71	104.71	8.883	3.898
2034	0.4220	104.71	104.71	8.883	3.746
2035	0.4057	104.71	104.71	8.883	3.604
2036	0.3901	104.71	104.71	8.883	3.465
2037	0.3751	104.71	104.71	8.883	3.332
2038	0.3607	104.71	104.71	8.883	3.204
2039	0.3468	104.71	104.71	8.883	3.081
2040	0.3335	104.71	104.71	8.883	2.962
2041	0.3207	104.71	104.71	8.883	2.849
2042	0.3083	104.71	104.71	8.883	2.739
2043	0.2965	104.71	104.71	8.883	2.634
2044	0.2851	104.71	104.71	8.883	2.533
2045	0.2741	104.71	104.71	8.883	2.435
2046	0.2636	104.71	104.71	8.883	2.342
2047	0.2534	104.71	104.71	8.883	2.251
2048	0.2437	104.71	104.71	8.883	2.165
2049	0.2343	104.71	104.71	8.883	2.081
2050	0.2253	104.71	104.71	8.883	2.001
2051	0.2166	104.71	104.71	8.883	1.924
2052	0.2083	104.71	104.71	8.883	1.850
2053	0.2003	104.71	104.71	8.883	1.779
2054	0.1926	104.71	104.71	8.883	1.711
2055	0.1852	104.71	104.71	8.883	1.645
2056	0.1780	104.71	104.71	8.883	1.581
2057	0.1712	104.71	104.71	8.883	1.521
2058	0.1646	104.71	104.71	8.883	1.462
2059	0.1583	104.71	104.71	8.883	1.406
2060	0.1522	104.71	104.71	8.883	1.352
2061	0.1463	104.71	104.71	8.883	1.300
合計					544.957

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

2016	0.8548	104.71	104.71	8.804	7.526
2017	0.8219	104.71	104.71	8.804	7.236
2018	0.7903	104.71	104.71	8.804	6.956
2019	0.7599	104.71	104.71	8.804	6.680
2020	0.7307	104.71	104.71	8.804	6.433
2021	0.7026	104.71	104.71	8.804	6.186
2022	0.6756	104.71	104.71	8.804	5.948
2023	0.6499	104.71	104.71	8.804	5.719
2024	0.6246	104.71	104.71	8.804	5.496
2025	0.6006	104.71	104.71	8.804	5.288
2026	0.5775	104.71	104.71	8.804	5.084
2027	0.5553	104.71	104.71	8.804	4.889
2028	0.5339	104.71	104.71	8.804	4.700
2029	0.5134	104.71	104.71	8.804	4.520
2030	0.4936	104.71	104.71	8.804	4.346
2031	0.4746	104.71	104.71	8.804	4.178
2032	0.4564	104.71	104.71	8.804	4.018
2033	0.4388	104.71	104.71	8.804	3.863
2034	0.4220	104.71	104.71	8.804	3.713
2035	0.4057	104.71	104.71	8.804	3.572
2036	0.3901	104.71	104.71	8.804	3.434
2037	0.3751	104.71	104.71	8.804	3.302
2038	0.3607	104.71	104.71	8.804	3.176
2039	0.3468	104.71	104.71	8.804	3.053
2040	0.3335	104.71	104.71	8.804	2.936
2041	0.3207	104.71	104.71	8.804	2.823
2042	0.3083	104.71	104.71	8.804	2.714
2043	0.2965	104.71	104.71	8.804	2.610
2044	0.2851	104.71	104.71	8.804	2.510
2045	0.2741	104.71	104.71	8.804	2.413
2046	0.2636	104.71	104.71	8.804	2.321
2047	0.2534	104.71	104.71	8.804	2.231
2048	0.2437	104.71	104.71	8.804	2.146
2049	0.2343	104.71	104.71	8.804	2.063
2050	0.2253	104.71	104.71	8.804	1.984
2051	0.2166	104.71	104.71	8.804	1.907
2052	0.2083	104.71	104.71	8.804	1.834
2053	0.2003	104.71	104.71	8.804	1.763
2054	0.1926	104.71	104.71	8.804	1.696
2055	0.1852	104.71	104.71	8.804	1.631
2056	0.1780	104.71	104.71	8.804	1.567
2057	0.1712	104.71	104.71	8.804	1.507
2058	0.1646	104.71	104.71	8.804	1.449
2059	0.1583	104.71	104.71	8.804	1.394
2060	0.1522	104.71	104.71	8.804	1.340
2061	0.1463	104.71	104.71	8.804	1.288
合計					540.110

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		134,233										
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R)^t \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$												
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6,046										
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ 2,302 ヒノキ 16,744 広葉樹 273 0 0 0										
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ 4,604 ヒノキ 33,487 広葉樹 547 0 0 0										
Y:	評価期間	80										
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.314 ヒノキ 0.407 広葉樹 0.547 0 0 0										
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 0 樹齢20年経 1.23 樹齢20年経 1.24 樹齢20年経 1.32 0 0 0 0	スギ 1.23 ヒノキ 1.24 広葉樹 1.32									
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.25 ヒノキ 0.26 広葉樹 0.26 0 0 0										
0.5:	植物中の炭素含有率											
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数											
年度	社会的割引率	スギ	ヒノキ	広葉樹	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
1981	3.2731											
1982	3.2434	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1983	3.1187	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1984	2.9987	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1985	2.8834	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1986	2.7725	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1987	2.6659	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1988	2.5633	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1989	2.4647	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1990	2.3699	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1991	2.2788	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1992	2.1911	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1993	2.1069	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1994	2.0258	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1995	1.9479	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1996	1.8730	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1997	1.8009	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1998	1.7311	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1999	1.6651	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
2000	1.6010	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		134,233										
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R)^t \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$												
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6,046										
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ 266 ヒノキ 180 広葉樹 91 0 0 0										
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ 531 ヒノキ 360 広葉樹 181 0 0 0										
Y:	評価期間	80										
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.314 ヒノキ 0.407 広葉樹 0.547 0 0 0										
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 0 樹齢20年経 1.23 樹齢20年経 1.24 樹齢20年経 1.32 0 0 0 0	スギ 1.23 ヒノキ 1.24 広葉樹 1.32									
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.25 ヒノキ 0.26 広葉樹 0.26 0 0 0										
0.5:	植物中の炭素含有率											
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数											
年度	社会的割引率	スギ	ヒノキ	広葉樹	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
1981	3.2731											
1982	3.2434	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1983	3.1187	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1984	2.9987	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1985	2.8834	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1986	2.7725	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1987	2.6659	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1988	2.5633	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1989	2.4647	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1990	2.3699	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1991	2.2788	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1992	2.1911	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1993	2.1069	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1994	2.0258	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1995	1.9479	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1996	1.8730	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1997	1.8009	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1998	1.7311	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
1999	1.6651	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					
2000	1.6010	28.77	154	209.30	1.476	3.42	34					

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業

(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with columns for years (2001-2061) and values for environmental benefits, carbon fixation, and tree fixation. Includes a summary table at the bottom.

Summary table for the '正' column showing trends from 1981 to 1990 for social contribution rate, effect amount, and current value.

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業

(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with columns for years (2001-2061) and values for environmental benefits, carbon fixation, and tree fixation. Includes a summary table at the bottom.

Summary table for the '誤' column showing trends from 1981 to 1990 for social contribution rate, effect amount, and current value.

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

1991	2,2788	1,664	3,792
1992	2,1911	1,664	3,646
1993	2,1068	1,664	3,506
1994	2,0258	1,664	3,371
1995	1,9479	1,664	3,241
1996	1,8730	1,664	3,117
1997	1,8009	1,664	2,997
1998	1,7317	1,664	2,882
1999	1,6651	1,664	2,771
2000	1,6010	1,664	2,664
2001	1,5395	1,664	2,562
2002	1,4802	1,664	2,463
2003	1,4233	1,664	2,368
2004	1,3686	1,664	2,277
2005	1,3159	1,664	2,190
2006	1,2653	1,664	2,105
2007	1,2167	1,664	2,025
2008	1,1699	1,664	1,947
2009	1,1249	1,664	1,872
2010	1,0816	1,664	1,800
2011	1,0400	1,664	1,731
2012	1,0000	1,664	1,664
2013	0,9615	1,664	1,600
2014	0,9246	1,664	1,539
2015	0,8890	1,664	1,479
2016	0,8548	1,664	1,422
2017	0,8219	1,664	1,368
2018	0,7903	1,664	1,315
2019	0,7599	1,664	1,264
2020	0,7307	1,664	1,216
2021	0,7026	1,664	1,169
2022	0,6756	1,664	1,124
2023	0,6496	1,664	1,081
2024	0,6246	1,664	1,039
2025	0,6006	1,664	999
2026	0,5775	1,664	961
2027	0,5553	1,664	924
2028	0,5339	1,664	888
2029	0,5134	1,664	854
2030	0,4936	1,664	821
2031	0,4746	1,664	790
2032	0,4564	1,664	759
2033	0,4388	1,664	730
2034	0,4220	1,664	702
2035	0,4057	1,664	675
2036	0,3901	1,664	649
2037	0,3751	1,664	624
2038	0,3607	1,664	600
2039	0,3468	1,664	577
2040	0,3335	1,664	555
2041	0,3207	1,664	534
2042	0,3083	1,664	513
2043	0,2965	1,664	493
2044	0,2851	1,664	474
2045	0,2741	1,664	456
2046	0,2636	1,664	439
2047	0,2534	1,664	423
2048	0,2437	1,664	406
2049	0,2343	1,664	390
2050	0,2253	1,664	375
2051	0,2166	1,664	360
2052	0,2083	1,664	347
2053	0,2003	1,664	333
2054	0,1926	1,664	320
2055	0,1852	1,664	308
2056	0,1780	1,664	296
2057	0,1712	1,664	285
2058	0,1646	1,664	274
2059	0,1583	1,664	263
2060	0,1522	1,664	253
2061	0,1463	1,664	243
合計			134,233

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

1991	2,2788	1,664	3,792
1992	2,1911	1,664	3,646
1993	2,1068	1,664	3,506
1994	2,0258	1,664	3,371
1995	1,9479	1,664	3,241
1996	1,8730	1,664	3,117
1997	1,8009	1,664	2,997
1998	1,7317	1,664	2,882
1999	1,6651	1,664	2,771
2000	1,6010	1,664	2,664
2001	1,5395	1,664	2,562
2002	1,4802	1,664	2,463
2003	1,4233	1,664	2,368
2004	1,3686	1,664	2,277
2005	1,3159	1,664	2,190
2006	1,2653	1,664	2,105
2007	1,2167	1,664	2,025
2008	1,1699	1,664	1,947
2009	1,1249	1,664	1,872
2010	1,0816	1,664	1,800
2011	1,0400	1,664	1,731
2012	1,0000	1,664	1,664
2013	0,9615	1,664	1,600
2014	0,9246	1,664	1,539
2015	0,8890	1,664	1,479
2016	0,8548	1,664	1,422
2017	0,8219	1,664	1,368
2018	0,7903	1,664	1,315
2019	0,7599	1,664	1,264
2020	0,7307	1,664	1,216
2021	0,7026	1,664	1,169
2022	0,6756	1,664	1,124
2023	0,6496	1,664	1,081
2024	0,6246	1,664	1,039
2025	0,6006	1,664	999
2026	0,5775	1,664	961
2027	0,5553	1,664	924
2028	0,5339	1,664	888
2029	0,5134	1,664	854
2030	0,4936	1,664	821
2031	0,4746	1,664	790
2032	0,4564	1,664	759
2033	0,4388	1,664	730
2034	0,4220	1,664	702
2035	0,4057	1,664	675
2036	0,3901	1,664	649
2037	0,3751	1,664	624
2038	0,3607	1,664	600
2039	0,3468	1,664	577
2040	0,3335	1,664	555
2041	0,3207	1,664	534
2042	0,3083	1,664	513
2043	0,2965	1,664	493
2044	0,2851	1,664	474
2045	0,2741	1,664	456
2046	0,2636	1,664	439
2047	0,2534	1,664	423
2048	0,2437	1,664	406
2049	0,2343	1,664	390
2050	0,2253	1,664	375
2051	0,2166	1,664	360
2052	0,2083	1,664	347
2053	0,2003	1,664	333
2054	0,1926	1,664	320
2055	0,1852	1,664	308
2056	0,1780	1,664	296
2057	0,1712	1,664	285
2058	0,1646	1,664	274
2059	0,1583	1,664	263
2060	0,1522	1,664	253
2061	0,1463	1,664	243
合計			134,233

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料)
木材生産等便益 生産確保・増進便益

木材生産等便益
生産確保・増進便益
森林整備による増進分

19,967

$$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V_t \times \bullet}{(1+i)^t}$$

Y: 評価期間 80

Vt主: 人工林 主伐量 t年後における伐採材積(m3)
出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、
森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等

スギ	0.00 ~ 3,683.02
ヒノキ	0.00 ~ 25,115.40
広葉樹	0.00 ~ 546.62
0	
0	

◎: 人工林 主伐材 木材市場価格(円/m3)
出典:「山林業地及び山元立木価格調(一財)日本不動産研究所」(平成24年3月末現在)

スギ	1,856
ヒノキ	5,182
広葉樹	0
0	
0	

年度	社会的割引率	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額
1981	3.2731										
1982	3.2434	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1983	3.1187	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1984	2.9987	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1985	2.8834	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1986	2.7725	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1987	2.6658	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1988	2.5633	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1989	2.4647	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1990	2.3699	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1991	2.2788	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1992	2.1911	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1993	2.1068	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1994	2.0258	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1995	1.9479	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1996	1.8730	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1997	1.8009	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1998	1.7317	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1999	1.6651	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2000	1.6010	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2001	1.5395	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2002	1.4802	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2003	1.4233	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2004	1.3686	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2005	1.3159	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2006	1.2653	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2007	1.2167	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2008	1.1699	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2009	1.1249	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2010	1.0816	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2011	1.0400	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2012	1.0000	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2013	0.9615	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2014	0.9246	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2015	0.8890	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2016	0.8548	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2017	0.8219	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2018	0.7903	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2019	0.7599	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2020	0.7307	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2021	0.7026	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2022	0.6756	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2023	0.6496	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2024	0.6246	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2025	0.6006	0.00	0	0.00	0	0.00	0				

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料)
木材生産等便益 生産確保・増進便益

木材生産等便益
生産確保・増進便益
森林整備による増進分

30,357

$$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V_t \times \bullet}{(1+i)^t}$$

Y: 評価期間 80

Vt主: 人工林 主伐量 t年後における伐採材積(m3)
出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、
森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等

スギ	0.00 ~ 3,683.02
ヒノキ	0.00 ~ 25,115.40
広葉樹	0.00 ~ 546.62
0	
0	

◎: 人工林 主伐材 木材市場価格(円/m3)
出典:「山林業地及び山元立木価格調(一財)日本不動産研究所」(平成24年3月末現在)

スギ	2,951
ヒノキ	7,829
広葉樹	0
0	
0	

年度	社会的割引率	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額	事業効果材積	効果額
1981	3.2731										
1982	3.2434	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1983	3.1187	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1984	2.9987	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1985	2.8834	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1986	2.7725	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1987	2.6658	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1988	2.5633	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1989	2.4647	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1990	2.3699	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1991	2.2788	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1992	2.1911	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1993	2.1068	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1994	2.0258	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1995	1.9479	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1996	1.8730	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1997	1.8009	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1998	1.7317	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
1999	1.6651	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2000	1.6010	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2001	1.5395	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2002	1.4802	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2003	1.4233	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2004	1.3686	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2005	1.3159	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2006	1.2653	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2007	1.2167	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2008	1.1699	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2009	1.1249	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2010	1.0816	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2011	1.0400	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2012	1.0000	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2013	0.9615	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2014	0.9246	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2015	0.8890	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2016	0.8548	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2017	0.8219	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2018	0.7903	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2019	0.7599	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2020	0.7307	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2021	0.7026	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2022	0.6756	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2023	0.6496	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2024	0.6246	0.00	0	0.00	0	0.00	0				
2025	0.6006	0.00	0	0.00	0	0.00	0				

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正										誤									
地区別評価結果										地区別評価結果									
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料) 木材生産等便益 生産確保・増進便益										1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (23)四万十川流域30～49年経過分(参考資料) 木材生産等便益 生産確保・増進便益									
2026	0.5775	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2026	0.5775	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2027	0.5553	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2027	0.5553	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2028	0.5339	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2028	0.5339	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2029	0.5134	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2029	0.5134	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2030	0.4936	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2030	0.4936	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2031	0.4746	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2031	0.4746	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2032	0.4564	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2032	0.4564	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2033	0.4388	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2033	0.4388	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2034	0.4220	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2034	0.4220	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2035	0.4057	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2035	0.4057	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2036	0.3901	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2036	0.3901	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2037	0.3751	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2037	0.3751	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2038	0.3607	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2038	0.3607	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2039	0.3468	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2039	0.3468	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2040	0.3335	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2040	0.3335	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2041	0.3207	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2041	0.3207	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2042	0.3083	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2042	0.3083	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2043	0.2965	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2043	0.2965	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2044	0.2851	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2044	0.2851	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2045	0.2741	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2045	0.2741	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2046	0.2636	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2046	0.2636	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2047	0.2534	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2047	0.2534	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2048	0.2437	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2048	0.2437	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2049	0.2343	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2049	0.2343	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2050	0.2253	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2050	0.2253	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2051	0.2166	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2051	0.2166	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2052	0.2083	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2052	0.2083	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2053	0.2003	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2053	0.2003	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2054	0.1926	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2054	0.1926	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2055	0.1852	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2055	0.1852	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2056	0.1780	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2056	0.1780	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2057	0.1712	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2057	0.1712	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2058	0.1646	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2058	0.1646	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2059	0.1583	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2059	0.1583	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2060	0.1522	0.00	0	0.00	0	0.00	0			2060	0.1522	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
2061	0.1463	3,683.02	6,830	25,115.40	129,646	546.62	0			2061	0.1463	3,683.02	10,669	25,115.40	196,629	546.62	0		
合計										合計									

合計				
年度	社会的割引率	事業効果材料	効果額	現在価値化
1981	3.3731			
1982	3.2434			0
1983	3.1187			0
1984	2.9987			0
1985	2.8834			0
1986	2.7725			0
1987	2.6658			0
1988	2.5633			0
1989	2.4647			0
1990	2.3699			0
1991	2.2788			0
1992	2.1911			0
1993	2.1068			0
1994	2.0258			0
1995	1.9479			0
1996	1.8730			0
1997	1.8009			0
1998	1.7317			0
1999	1.6651			0
2000	1.6010			0
2001	1.5395			0
2002	1.4802			0
2003	1.4233			0
2004	1.3686			0
2005	1.3159			0
2006	1.2653			0
2007	1.2167			0
2008	1.1699			0
2009	1.1249			0
2010	1.0816			0
2011	1.0400			0
2012	1.0000			0
2013	0.9615			0
2014	0.9246			0
2015	0.8890			0

合計				
年度	社会的割引率	事業効果材料	効果額	現在価値化
1981	3.3731			
1982	3.2434			0
1983	3.1187			0
1984	2.9987			0
1985	2.8834			0
1986	2.7725			0
1987	2.6658			0
1988	2.5633			0
1989	2.4647			0
1990	2.3699			0
1991	2.2788			0
1992	2.1911			0
1993	2.1068			0
1994	2.0258			0
1995	1.9479			0
1996	1.8730			0
1997	1.8009			0
1998	1.7317			0
1999	1.6651			0
2000	1.6010			0
2001	1.5395			0
2002	1.4802			0
2003	1.4233			0
2004	1.3686			0
2005	1.3159			0
2006	1.2653			0
2007	1.2167			0
2008	1.1699			0
2009	1.1249			0
2010	1.0816			0
2011	1.0400			0
2012	1.0000			0
2013	0.9615			0
2014	0.9246			0
2015	0.8890			0

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正					誤						
地区別評価結果					地区別評価結果						
1 独立行政法人事業					1 独立行政法人事業						
水源林造成事業					水源林造成事業						
(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)					(23)四万十川流域30~49年経過分(参考資料)						
木材生産等便益 生産確保・増進便益					木材生産等便益 生産確保・増進便益						
2016	0.8548			0	0	2016	0.8548			0	0
2017	0.8219			0	0	2017	0.8219			0	0
2018	0.7903			0	0	2018	0.7903			0	0
2019	0.7599			0	0	2019	0.7599			0	0
2020	0.7307			0	0	2020	0.7307			0	0
2021	0.7026			0	0	2021	0.7026			0	0
2022	0.6756			0	0	2022	0.6756			0	0
2023	0.6499			0	0	2023	0.6499			0	0
2024	0.6246			0	0	2024	0.6246			0	0
2025	0.6006			0	0	2025	0.6006			0	0
2026	0.5775			0	0	2026	0.5775			0	0
2027	0.5553			0	0	2027	0.5553			0	0
2028	0.5339			0	0	2028	0.5339			0	0
2029	0.5134			0	0	2029	0.5134			0	0
2030	0.4936			0	0	2030	0.4936			0	0
2031	0.4746			0	0	2031	0.4746			0	0
2032	0.4564			0	0	2032	0.4564			0	0
2033	0.4388			0	0	2033	0.4388			0	0
2034	0.4220			0	0	2034	0.4220			0	0
2035	0.4057			0	0	2035	0.4057			0	0
2036	0.3901			0	0	2036	0.3901			0	0
2037	0.3751			0	0	2037	0.3751			0	0
2038	0.3607			0	0	2038	0.3607			0	0
2039	0.3468			0	0	2039	0.3468			0	0
2040	0.3335			0	0	2040	0.3335			0	0
2041	0.3207			0	0	2041	0.3207			0	0
2042	0.3083			0	0	2042	0.3083			0	0
2043	0.2965			0	0	2043	0.2965			0	0
2044	0.2851			0	0	2044	0.2851			0	0
2045	0.2741			0	0	2045	0.2741			0	0
2046	0.2636			0	0	2046	0.2636			0	0
2047	0.2534			0	0	2047	0.2534			0	0
2048	0.2437			0	0	2048	0.2437			0	0
2049	0.2343			0	0	2049	0.2343			0	0
2050	0.2253			0	0	2050	0.2253			0	0
2051	0.2168			0	0	2051	0.2168			0	0
2052	0.2083			0	0	2052	0.2083			0	0
2053	0.2003			0	0	2053	0.2003			0	0
2054	0.1926			0	0	2054	0.1926			0	0
2055	0.1852			0	0	2055	0.1852			0	0
2056	0.1780			0	0	2056	0.1780			0	0
2057	0.1712			0	0	2057	0.1712			0	0
2058	0.1646			0	0	2058	0.1646			0	0
2059	0.1583			0	0	2059	0.1583			0	0
2060	0.1522			0	0	2060	0.1522			0	0
2061	0.1463			0	0	2061	0.1463			0	0
合計				138,482	19,867	合計				207,497	30,357